



英語とスマイルを子どもたちに

9月から南関中学校や各小学校でALT（英語指導助手）としても活躍してもらっている、コリーンファイナフ先生を紹介しします。笑顔で元気な英語の授業を子どもたちはとても楽しんでます。

Nankan News Paper Article

Hello! I'm Colleen Finuf from Idaho, America. I came to Nankan-machi in the summer 2014, and in the fall 2017, and have been teaching English at NICE Academy. Now, I started teaching English as an ALT at elementary and junior high schools. I was very honored and excited because I like children and Japan. Every day I am learning more about Japan from the teachers and all of the students of the elementary schools and Nankan junior high. It gives me great pleasure to have an opportunity to help the students of Nankan from the elementary schools to the junior high school improve their English skills.

I love traveling, art, and trying new things. I have majored in Art and Minor in Japanese at Idaho State University. When I was in the second grade, a foreign exchange student from Japan visited my elementary school to talk about Japan. After listening about Japan, I have always had an interest in Japan since I was 8 years old. Now I am here in Japan learning new things, seeing new places, meeting new people, and experiencing cultural heritage. I enjoy working with my students from kindergarten children to Adults. For the past year staying here, I've enjoyed teaching English from kindergarten students to adults outside school. I love Nankan-machi for its beautiful and peaceful country lifestyle and kind locals.



はじめまして。アメリカのアイダホから来ましたコリーンファイナフです。2014年の夏と2017年の秋に南関町に来て、NICEアカデミーで英語を教えています。この度南関町の小中学校でもALTとして英語を教えはじめました。とても光栄に思うと同時にワクワクしています。というのは、私は子供達も日本も大好きだからです。毎日、小中学生や先生方から日本について学べると同時に、小中学生の英語力を高めるお手伝い出来ることに喜びを感じています。

私は旅行やアートや新しいことに取り組む事が大好きです。アイダホ州立大学ではアートが専攻で、副専攻では日本語を学びました。小学2年生の時、日本人留学生が学校にきて日本のことを話してくれました。当時8歳だった私は、それ以来ずっと日本に興味を持っていたのです。今はここ日本で、見たり聞いたり人と出会ったりして日本の伝統文化を体験しています。また、小中学校以外でも幼稚園から大人まで英語を楽しんで教えています。美しい自然に囲まれた田舎生活、親切な人達がいる南関町が大好きです。

「日本マラソンの父」テーマ曲が歌碑に 金栗四三記念碑除幕式

南関第三小学校(森山資典校長)は10月27日、金栗四三記念碑除幕式を行いました。

記念碑は、保護者や地元から寄付を募り、日本人初の五輪選手・金栗四三の歌碑として同校駐車場に設置。歌碑には「RUNNER～人生をかえた十二キロ」の歌詞とともに、児童が描いた金栗氏のイラストや登下校の道のりを示した地図などが刻まれています。

除幕式には、児童や保護者、地域住民などが200人以上参加し、歌碑を前に全校児童で合唱を披露しました。

PTA会長の宮本征典さんは「金栗さんの記念碑が50年、100年と続く南関三小の宝物となってほしい」と語りました。



▶歌碑の前で歌を披露する三小児童

▶表彰を受けた社会教育委員の坂本さん



地域の社会教育振興に貢献

坂本慶子さん

社会教育委員の坂本慶子さん(下坂下)は、10月22日に佐藤町長を訪問し、熊本県社会教育委員連絡協議会長から社会教育功労者として表彰を受けたことを報告しました。

坂本さんは、町の社会教育委員として14年間地域の社会教育の振興のために寄与されたことが認められ、この受賞となりました。

「社会教育委員を通して、自分自身も勉強させてもらったことに感謝しています」と笑顔で受賞の喜びを語られました。

主なご意見など(4校区)

意見・要望事項	件数
庁舎等整備関係	7
まちづくり関係	2
福祉関係	0
教育スポーツ関係	3
農林関係	6
行財政関係	2
商工関係	5
行政サービス関係	1
防災関係	2
環境関係	1
建設関係	2
その他	2
計	33

出席者数

校区	人数
第1校区	53
第2校区	33
第3校区	31
第4校区	34
計	151

▶第3校区(交流センター)の町政懇談会の様子



住民と行政との意見交換

平成30年度町政懇談会

町は、町政懇談会を11月7日の第1校区を皮切りに11月13日まで各校区で開催しました。

今回は「住み続けたいまちへ～南関町のまちづくり～」をテーマに、佐藤町長が庁舎等整備計画、バンブーフロンティア事業やふるさと納税の現状など、町政全般について説明。その後、参加した住民の皆さんとの活発な意見交換が行われました。

町は懇談会で出た皆さんの声を、今後の町政に反映させていきます。